

小学校第2学年 単元別たしかめテスト 11

単元名 〔かけ算（１）（啓林館）〕 〔かけ算（１）（東京書籍）〕 ２年（ ）組（ ）番 名前（ ）	<div style="text-align: center;">①②</div> <div style="text-align: center;">(／ 2)</div> <div style="text-align: center;">知識・理解</div>	<div style="text-align: center;">③～⑥</div> <div style="text-align: center;">(／ 4)</div> <div style="text-align: center;">技能</div>	<div style="text-align: center;">⑦～⑩</div> <div style="text-align: center;">(／ 4)</div> <div style="text-align: center;">考え方</div>	<div style="text-align: center;">得点</div> <div style="text-align: center;">(／ 10)</div>
--	---	---	--	---

○ に あてはまる しきを かきましょう。

① 5×4 と 答えが 同じになる 4のだんの 九九は 。

② 答えが 15 になる九九は	と	です。
-----------------	---	-----

〔①②知識・理解〕

○ つぎの 計算を しましょう。

③ 5×9

④ 2×6

⑤ 3×8

⑥ 4×7

〔③～⑥技能〕

○ パンが 2 こずつ ふくろに 入っています。



つぎの もんだいに 答えましょう。

⑦ 5ふくろ かうと パンは ぜんぶで なんこに なるでしょう。

しき

答え

⑧ 1ふくろ ふえると パンの 数は なんこ ふえるでしょう。

答え

○ つぎの もんだいに 答えましょう。

⑨ 車が ちゅうしゃじょうに 9だい とまっています。車の タイヤの 数は ぜんぶで いくつでしょう。1だいの車に タイヤは 4つ ついています。

しき

答え

⑩ 3のだんの 九九を つかう かけ算の もんだいを つくりましょう。

[illegible]

〔⑦～⑩考え方〕

小学校第2学年 単元別たしかめテスト11 出題のねらい及び解答例，評価の観点，目標正答率一覧

単 元 名		〔 9 かけ算(1) (啓林館下P2～P22) 〕 〔 1 1 かけ算 (1) (東京書籍下P2～P24) 〕							
〈学習指導要領〉 A 数と計算		(3)乗法の意味について理解し、それを用いることができるようにする。 ア 乗法が用いられる場合について知ること。 イ 乗法に関して成り立つ簡単な性質を調べ、それを乗法九九を構成したり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。 ウ 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできること。							
問題 番号	出 題 の ね ら い	解 答 例	評価の観点			問題形式			目 標 正 答 率
			考 え 方	技 能	知 識 ・ 理 解	選 択 式	短 答 式	記 述 式	
①	乗数と被乗数を入れかえても、積が同じになることを理解している。	4 × 5			○		○		90%
②	積が同じになる九九があることを理解している。	3 × 5, 5 × 3 (順不同)			○		○		80%
③	乗法九九を用いて 5 × 9 の計算が確実にできる。	45		○			○		90%
④	乗法九九を用いて 2 × 6 の計算が確実にできる。	12		○			○		90%
⑤	乗法九九を用いて 3 × 8 の計算が確実にできる。	24		○			○		90%
⑥	乗法九九を用いて 4 × 7 の計算が確実にできる。	28		○			○		90%
⑦	2 こずつの 5 袋分ととらえて立式し、答えを考えることができる。	2 × 5 = 1 0, 1 0 こ	○				○		80%
⑧	乗法の性質をもとに、1 袋増えるとパンの数がいくつ増えるかを考えることができる。	2 こ	○				○		80%
⑨	タイヤの数は、4 つの 9 台分ととらえて立式し、答えを考えることができる。	4 × 9 = 3 6, 3 6 こ	○				○		80%
⑩	3 の段の九九を使う乗法の問題を考えることができる。	(例) あめを 3 こずつ 7 人のともだちにくばります。あめは全部で何こになるでしょう。	○					○	70%
合 計 1 0 問			4	4	2	0	9	1	84%

小学校第2学年 単元別 たしかめテスト 14

[illegible]

○ つぎの もんだいに 答えましょう。

① 答えが 36 になる九九をすべて かきましょう。

--

○ つぎの に あてはまる かずを (ア) (イ) (ウ) の中から 1 つえらび
きこうで 答えましょう。

② 6×4 の 答えは 6×3 の 答えより だけ 大きい。

(ア) 3 (イ) 4 (ウ) 6

〔①②知識・理解〕

○ つぎの けいさんを しましょう。

③ 8×4

④ 7×7

⑤ 9×6

〔③～⑤技能〕

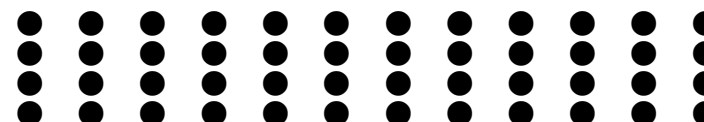
○ つぎの もんだいを よんで 答えましょう。

⑥ テープを ひとりに 7 cm ずつ くばります。 4 人ぶんでは テープが
なんcm いるでしょう。

しき

答え

○ つぎの 絵を 見て もんだいに 答えましょう。



⑦ いままでに ならった 九九を つかって くふうして ●の 数をもとめましょう。

しき

答え

○ つぎの もんだいに 答えましょう。

⑧ いちごを 9パック かいしました。 どの パックにも 8こずつ 入っています。 買った いちごは ぜんぶで なんこでしょう。

しき

答え

⑨ 8×5 の しき に なる もん だ い を つく り ま し ょ う。

--

〔⑥～⑨ 考え方〕

小学校第2学年 単元別たしかめテスト14 出題のねらい及び解答例，評価の観点，目標正答率一覧

単 元 名		〔 1 0 かけ算（2） 1 2 九九のきまり（啓林館下P24～P36, P57～P68）〕 〔 1 2 かけ算（2）（東京書籍下P29～P45）〕							
〈学習指導要領〉 A 数と計算		(3)乗法の意味について理解し，それを用いることができるようにする。 ア 乗法が用いられる場合について知ること。 イ 乗法に関して成り立つ簡単な性質を調べ，それを乗法九九を構成したり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。 ウ 乗法九九について知り，1位数と1位数との乗法の計算が確実にできること。							
問題 番号	出 題 の ね ら い	解 答 例	評価の観点			問題形式			目 標 正 答 率
			考 え 方	技 能	知 識 ・ 理 解	選 択 式	短 答 式	記 述 式	
①	答えが， 3 6 になる九九を理解している。	4 × 9， 6 × 6， 9 × 4			○		○		80%
②	かける数が1増えると，答えがかけられる数だけ増えることを理解している。	ウ			○	○			80%
③	乗法九九を用いて 8 × 4 の計算が確実にできる。	32		○			○		90%
④	乗法九九を用いて 7 × 7 の計算が確実にできる。	49		○			○		90%
⑤	乗法九九を用いて 9 × 6 の計算が確実にできる。	54		○			○		90%
⑥	問題文を読み取り，式と答えを考えることができる。	7 × 4 = 2 8， 2 8 cm	○				○		85%
⑦	4 こが 1 2 列並んだ●の数を，既習の九九を使って，工夫して求める方法を考えることができる。	(例) ・ 4 のかたまりで 4 × 9 = 3 6， 4 × 3 = 1 2 あわせて 3 6 + 1 2 = 4 8 4 8 こ ・ 8 のかたまりとみて 8 × 6 = 4 8 4 8 こ ・ 6 のかたまりとみて 6 × 8 = 4 8 4 8 こ (既習の九九を使って工夫して求めていれば可)	○					○	70%
⑧	問題文を読み取り，式と答えを考えることができる。	8 × 9 = 7 2， 7 2 こ	○				○		80%
⑨	8 × 5 の式になる文章題を考えることができる。	(例) 花だんに花を植えます。1 列に 8 本ずつ 5 列植えると，花は全部で何本いるでしょう。	○					○	70%
合 計 9 問			4	3	2	1	6	2	82%